

種目名	音楽一般	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	教育芸術社
-----	------	---------	-----	--------	--	---------	-------

発行者 観 点		教育出版社	教育芸術社
1 学習指導要領との関連		「学びのユニット」で、各教材で取り上げる共通事項をまとめて示し視覚的にわかりやすい。また、他の教材との比較や関連性を考えやすくするための工夫がなされている。	「学びの地図」で、各教材毎の学習内容と目当てが明示されるとともに、全ての教材に対して共通事項のどの要素に着目して学習をすすめるのかが記載されているため、学ぶ側にも指導する側にも見通しが持ちやすい。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		日本の伝統音楽や各地の民謡と諸外国の音楽との比較や演奏形態の比較を通して、伝統音楽を大切にしようとする心を育むように工夫されている。	日本の伝統音楽の学習後に日本各地の郷土の音楽に関わる中学生の様子を写真やインタビューで紹介し「文化の継承」に関心が高まるように工夫されている。
3 内 容	(1) 内容の選択	「歌唱」「創作」「鑑賞」の活動で共通事項に着目して学習が進められるように教材が精選されている。我が国の伝統音楽を含む諸外国の様々な音楽や文化の対比や共通性・固有性を考えながら学べる工夫がされている。	各観点における学習内容とその目標を明確にし、目標達成に適した教材が選択され、段階的に学習できるように工夫されている。諸外国の古い歌と日本歌曲を比較させ、生徒の興味関心を高めるとともに、音楽に対する視野を広げる工夫がされている。
	(2) 内容の程度	「Let's Sing」「Let's Try」では、体得した知識と技能を使った基礎的レベルから発展的レベルまでの創意工夫ができるよう配慮されている。	「MyMelody」や「Let's Create」では手順や記入例が丁寧に示され、学習が進めやすく、思考力・判断力・表現力を育めるよう配慮されている。
	(3) 内容の構成	「歌唱」「創作」「鑑賞」が3年間で系統的・発展的に学べるよう工夫され「学びのユニット」にわかりやすくまとめられている。表現及び鑑賞の冒頭に主要教材を含む「すすんで学び合おう」を配置し、さらに学びを深めることのできる教材が適切な分量、配列になるよう配慮されている。	対話を通して学べるよう工夫された「深めよう音楽」が適度に配置され、系統的、発展的な内容になるよう工夫されている。各教材を通して身につけられる音楽の力を示し、「歌唱」「創作」「鑑賞」の関連を意識した教材が適切な分量・配置となるよう配慮されている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		見出しが領域毎にカラー枠で囲まれ、ねらい・ポイントがわかりやすく示されている。挿絵や写真が豊富に掲載されており、鑑賞教材の楽譜も多く、楽曲に対するイメージが持ちやすい。	共通のキャラクターを使って学習ポイントやヒントを具体的に示し、主体的に学びに向かうための工夫がされている。楽譜、挿絵、写真を本文と適切に関連づけ学習を支援している。
5 印刷・造本等		印刷は鮮明で、文字の大きさや書体が適切である。色覚等の特性を踏まえた判読しやすい配色やイラスト等を多用したレイアウト、表現方法、文字等の配慮により、集中して学習できるよう工夫されている。	印刷は鮮明でかつ落ち着いた配色と見やすい字体である。色覚等の特性を踏まえた判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字等の配慮により集中して学習できるよう工夫されている。